

田舎モダン



開成町

kaisei town

議会だより

5月随時会議にて 議長に 茅沼隆文氏
副議長に 吉田敏郎氏 を選出

臨時号

平成29年6月15日発行
神奈川県足柄上郡開成町議会

平成29年5月随時会議を5月8日に開催し、正副議長の選挙を行いました。また、各常任委員及び議会運営委員、一部事務組合の組合議員を選出し、議会の組織体制を決定しました。さらに条例改正の議案を審議しました。

新議長・副議長就任あいさつ



議長

茅沼 隆文

この度は、議員各位から再度信任を得て、開成町議会議長に選出いただきました。大きな変化が予測されるこれからの2年間、議会議長としてしっかりとその職責を果たしていきたいと思いをします。

我が開成町にとって、南部地域の新市街地形成、北部地域の活性化、役場新庁舎の建設や隣接する2市の合併議論など、町の内外で大きな変化が起こり得るこれからの2年間、開成町議会としてどうあるべきか、議員一人ひとりがしっかりと、高い見識を持って議論を深めていく時期であると思います。



副議長

吉田 敏郎

あじさいの花が咲き誇り、田んぼには稲の若葉が青々と列をなしている初夏、町民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、議会副議長に就任し、身の引き締まる思いでございます。これからも、町民の皆様様の福祉の向上と、議員としてのさらなる資質の向上に努め、議会を活性化していきたいと思

広域の取り組みでは、富士山の噴火、酒匂川の氾濫などの自然災害に対する防災・減災の観点から小山町議会との連携を構築し、県西地域2市8町の枠組みに小山町を加えて、広域での連携を作り上げてきました。このことは、今後の広域連携・事業の効率化などに必ず良い影響をもたらすことが出来ると確信できます。

これからも「町民の皆様にとって、何が有益なのか」、この事を常に念頭におき、皆様と議論を深め、議長としての職責を果たしていく所存です。

開成町議会第34代議長に就任するにあたり、町民の皆様様の視点に立ち、開成町議会の存在意義をさらに高め、「開成町に住んで良かった」と一人でも多くの方に実感していただく為に、皆様と一丸となって働いていきたいと考えていますので、重ねて、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

います。

そして、各常任委員会においては、しっかりと調査・研究をし、委員間討議の充実を図り、行政に良い提言ができるよう邁進する覚悟でございます。

町民の直接選挙によって選ばれ、町民全体の代表者として議会を構成していく者として、議会活動を通じて、皆様のご意見、ご意思を行政に反映し、住んでいる人が喜ぶ、町民主体のまちづくりで、少しでも多くの人の笑顔が増えるよう努力したいと思います。

今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜り、就任のあいさついたします。